

令和4年度 サッポロサタデースクール事業 運営協議会別 実施状況

学校名	星置中学校										【手稲区】						
協議会名	星置サタデースクール運営協議会																
代表者	川又 苗穂美 (PTA会長)																
協議会構成	合計 10名 (代表者・コーディネーター含む)																
	地域住民	4名	連町会長1、図書ボランティア1、学びのサポーター1、元校長										学校	3名	校長1、教頭1、教職員1		
	PTA	3名	会長1、副会長2										その他	0名			
コーディネーター	1名 元校長																
会議開催	4回 開催月 5月、9月、1月、3月																
実施内容	No	実施日※2	分野:◎主・○従				プログラム名	プログラム実施状況	参加人数								
			学習支援	体験活動	地域交流	体育振興			子ども	大人	講師	コーディネーター	地域	スタッフ教職員	合計		
						実施場所	講師/スタッフ・協力者等										
	1	7/28 (長)		◎	○		夏の音楽教室 ちえりあホール	吹奏楽の演奏を通して、楽器の構造、音色の特徴、音楽表現の作り方等を学んだ。 地域人材 (前札幌市中学校吹奏楽研究会会長)	53	13	1	1	0	3	71		
	2	9/24 (土)		○	◎		みずばしょうコンサート (吹奏楽部定期演奏会) 体育館	吹奏楽部の演奏会を地域と学校との大切な交流の機会と位置付けることを目的に開催。演奏する生徒は、これまでの活動の成果を地域に発表し、地域にとって大切な存在であることを実感していた。(パートナー校の小学生を招待し実施した) 地域人材 (オーボエ奏者、ピアニスト)	74	65	2	1	16	10	168		
	3	10/5 (水)		◎	○		3年進路講演会 (夢を叶えるために) 体育館	自分の夢を叶えるために大切なことを学ぶとともに、進路実現に向けてあきらめずに努力することの大切さを学ぶことを目的に実施。生徒は、講師による講演を聴き、実際にアナウンサー体験をするなど積極的に参加していた。 地域人材 (フリーアナウンサー)	186	0	1	1	0	14	202		
	4	10/29 (土)		◎	○		絵本と音楽の集い 体育館	絵本の朗読 (読み聞かせ) とピアノ演奏のコラボレーション、および音楽の演奏体験を通して、感性を豊かにし、芸術の良さを実感することを目的に、映像とピアノの生演奏による絵本の読み聞かせやテノール独唱の鑑賞を行った。 地域人材 (地域ピアノ講師)	36	25	2	1	6	5	75		
	5	11/10 (木)		◎	○		2年生キャリア教育授業 2年生各教室	実際に働いている方のやりがいや苦労話など生の声を聴くことで、働くとはどういうことなのか、仕事に対する考え方を深めることなどを目的に実施。お話を聴き感想を記入後、交流、振り返りを行い、考え方を深めた。 地域人材 (スーパー店長、簡易郵便局長、保育園長、農家、事業所社長、元校長)	108	0	5	1	0	8	122		
	6	11/25 (金)		◎	○		1、2年生特別活動講演会 「誰もが気持ちよく生活するために」 体育館	障がいについて理解し、ともに生活するために必要なことは何かを学ぶことなどを目的に実施。講師の講演後、各教室で振り返りを行った。 地域人材 (星置養護学校教諭)	335	0	1	1	0	17	354		
	7	11/30 (水)		○	◎		2年生特別活動講演会 「何のために学ぶのか」 体育館、放送室	プロのアナウンサーと一緒に番組を進行することで、日ごろの放送局の活動に生かすことなどを目的に実施。講師は、放送局員とコラボして特別番組を放送後、ラジオ放送への情熱や経験談などを講演した。 企業・NPO (AIR-Gエフエム北海道アナウンサー)	185	0	1	1	0	13	200		
8	1/23 (月)		◎	○		職業体験講演 体育館、各教室、多目的室、調理室	ホテルにおける様々な仕事の内容を知ることにより、仕事の大切さやそれぞれの役割によって社会が成り立っていることを理解する。全体説明後、ホテルの職種に分かれて、仕事体験を行った。 地域人材 (札幌パークホテル)	125	0	9	1	0	10	145			
9	2/26 (日)			◎		みずばしょうアンサンブルコンサート 1階多目的室	演奏を通して地域の方々との交流を行い、地域への所属感を養うとともに、学校の活動を地域の方々へ理解していただくことを狙いに実施 地域人材	25	37	0	0	0	3	65			
10	3/9 (木)		◎	○		星置「防災の日」～3.11を忘れない～ 体育館、各教室、多目的室、調理室	東日本大震災を教訓として、学校全体で防災意識を高めることを目的に実施。自衛隊の協力のもと、救命救急や救助についての話など、実際の現場で働く方々のお話を聞くことで防災についての考えをより身近に感じさせる。 自衛隊	153	2	20	1	1	41	218			
参加人数合計	(児童・生徒数 0人)							1,280	142	42	9	23	124	1,620			
実施回数	合計 10回		(分野分類)				◎主	学習支援 3回	体験活動 5回	地域交流 2回	体育振興 0回	○従	学習支援 1回	体験活動 2回	地域交流 6回	体育振興 0回	

※ 実施日の(長)は長期休業期間の平日